
2017年7月4日（火）発行

メルマガ～開示会計を学ぶ～ Vol. 28

株式会社スリー・シー・コンサルティング

- 1 会計ニュースダイジェスト（2017年6月）
- 2 会計基準の公表予定等（IFRS／日本基準）
- 3 特集 2017年3月期決算の総括 投資家との建設的な対話は進んだか？
- 4 ワンポイント開示会計問題演習
「リース・金融商品・有価証券・デリバティブ1」
- 5 児玉厚の開示川柳「 あ～開示 投資者保護が 迷走中！ 」
- 6 編集後記

1 会計ニュースダイジェスト（2017年6月）

- 1) 監査報告書「長文化」へ（6月26日）
（「監査報告書の透明化」について）

<http://www.fsa.go.jp/news/29/sonota/20170626.html>

- 2) ASBJ、開示に関する適用後レビューを実施へ（6月22日）
（適用後レビューの計画策定に係る意見募集文書に寄せられたコメントへの対応の取りまとめ）

https://www.asb.or.jp/jp/accounting_standards/misc/misc_others/2017-0622.html

- 3) IFRS「有形固定資産」改正案を公表（6月20日）
（IAS第16号「有形固定資産」 意見募集期限：2017年10月19日）

<http://www.ifrs.org/news-and-events/2017/06/iasb-proposes-amendments-to-ias-16-to-reduce-diversity-in-practice/>

- 4) ASBJ、修正国際基準改正案を公表（6月20日）
（修正国際基準公開草案第4号 意見募集期限：2017年8月21日）

https://www.asb.or.jp/jp/accounting_standards/exposure_draft/y2017-jmis/2017-0620.html

- 5) ASBJ、のれんを巡る財務情報に関するアナリストの見解を公表
(リサーチ・ペーパー第3号) (6月12日)

<https://www.asb.or.jp/jp/ifrs/discussion/2017-0612.html>

- 6) 未来投資戦略2017を閣議決定(6月9日)
(未来投資戦略2017—Society5.0の実現に向けた改革—)

http://www.kantei.go.jp/jp/headline/seicho_senryaku2013.html

- 7) IFRS「法人所得税」に関する解釈指針公表(6月7日)
(IFRIC 解釈指針第23号「法人所得税務処理に関する不確実性」)

<http://www.ifrs.org/news-and-events/2017/06/international-accounting-standards-board-issues-interpretation-on-ias-12-income-taxes/>

- 8) ASBJ、税効果会計基準等改正案を公表(6月6日)
(・企業会計基準公開草案第60号
『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(案)
・企業会計基準適用指針公開草案第58号
税効果会計に係る会計基準の適用指針(案)
・企業会計基準適用指針公開草案第59号
(企業会計基準適用指針第26号の改正案)
繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針(案)
・企業会計基準適用指針公開草案第60号
中間財務諸表等における税効果会計に関する適用指針(案)
意見募集期限:2017年8月7日)

https://www.asb.or.jp/jp/accounting_standards/exposure_draft/y2017/2017-0606.html

2 会計基準の公表予定等 (IFRS/日本基準)

- ・先月公表された基準等については上記「会計ニュースダイジェスト」をご覧ください。

1) IFRS

- ・ワークプラン

<http://www.ifrs.org/projects/work-plan/>

- ・IASB Update

<http://www.ifrs.org/news-and-events/updates/iasb-updates/>

なお、先月に IASB ウェブサイトがリニューアルされ、ワークプランの記載様式が変更されております。

2) 日本基準

- (1) 収益認識：公開草案 2017 年 7 月予定
- (2) 税効果会計：公開草案 2017 年 6 月公表済
- (3) マイナス金利：2017 年 12 月まで予定
- (4) 仮想通貨：公開草案 2017 年 8~9 月予定
- (5) 修正国際基準：公開草案 2017 年 6 月公表済

・現在開発中の会計基準に関する今後の計画（更新：2017 年 6 月 22 日）
<https://www.asb.or.jp/jp/project/plan.html>

3 特集 2017 年 3 月期決算の総括 投資家との建設的な対話は進んだか？

3 月決算の会社の大半は先月末までに定時株主総会を終えたかと存じます。

昨年公表された金融審議会ディスクロージャーワーキンググループ報告では企業と投資家等との建設的な対話を促進するため、開示内容の合理化や株主総会日程の再検討が提言され、この報告などを踏まえて決算短信及び有価証券報告書の記載内容が 2017 年 3 月 31 日決算より見直されました。

一方、日本公認会計士協会は 2017 年 3 月 31 日付会長声明「昨今の働き方改革の議論を踏まえた決算に関する業務の在り方について」などでも触れているように、監査期間の確保を要請しています。

こうした動きは決算発表の早期化及び監査の長期化を促すものですが、今期実際にそのように動いたのでしょうか。また短信の記載簡素化や招集通知の早期開示は今期どこまで進んだのでしょうか。

2017 年 3 月 31 日決算で、かつ 2017 年 5 月 31 日までに決算発表した全上場会社を対象に調査いたしました。ただし、2) は連結会社のみ、4) 5) は 2017 年 6 月 15 日までに招集通知（会計監査人監査報告書を含む）を送付した会社のみを調査対象としています。

* 続きはメルマガ読者にのみ公開しています。

4 ワンポイント開示会計問題演習

*メルマガ読者にのみ公開しています。

5 児玉厚の開示川柳

*児玉厚（株式会社スリー・シー・コンサルティング 代表取締役）による「開示川柳」をお届けしております。

「 あ～開示 投資者保護が 迷走中！ 」

金融商品取引法の目的は「投資者保護」である。

投資者保護とは何か？

「正確性」「迅速性」「公平性」の3つの原則である。

「公平性」は情報に偏りがなく、すなわちインサイダー取引の禁止を意味している。

本質を見失う時、王道から迷走へと脱線してゆくのが世の常である。

決算短信の簡素化や四半期開示の是非等の議論を見ていると、開示制度の迷走が始まっているのではないかと危惧する。

*続きはメルマガ読者にのみ公開しています。

6 編集後記

*メルマガ読者にのみ公開しています。

メルマガの登録変更及び購読解除について

当メルマガの登録情報のご変更や購読解除をご希望の方は、以下のアドレスより手続きをお願いします。

（登録情報のご変更）

<https://11ejend.com/stepmail/edit.php?no=xxzzkh>

（購読解除）

<https://11ejend.com/stepmail/delf.php?no=116141>

メルマガの記載内容等に関するお問い合わせ

当メルマガの記載内容等に関するお問い合わせがございましたら、
以下のメールアドレス又は電話番号よりご連絡願います。

kaijikaikei@3cc.co.jp

TEL : 03-6863-7208 (担当 : ディスクロージャーサービス戦略室)

発行 : 株式会社スリー・シー・コンサルティング
〒171-0033 東京都豊島区高田 3-14-29 KDX 高田馬場ビル 7 階
URL : <http://www.3cc.co.jp/>

Copyright (c) Three C Consulting Co.,Ltd. All Rights Reserved.